

【別紙2】

光来園改築事業施設設計業務プロポーザル評価基準

- 1 評価項目及び評価内容について
以下の評価項目及び評価内容に基づき採点する。

プロポーザルの特定基準

	評価項目	評価内容	配点
1	業務履行能力	設計事務所の技術者数・同種・類似業務実績 ※同種とは特別養護老人ホーム、類似とは養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス・老人短期入所施設のことをいう。	20
2	業務実施体制	配置予定技術者及び担当技術者の業務実績	20
3	技術提案点 テーマ① 建設計画・配置計画	(1) 建設計画 ・効率的な建設計画 ・工事期間中の利用者の日常生活への配慮 ・工事期間中の利用者、職員、地域住民の安全性確保 (2) 配置計画 ・敷地の有効活用と運営に配慮した配置 ・近隣景観との調和や近隣住民の方々へ配慮した配置計画	20
4	技術提案点 テーマ② 改築後の施設運営	改築コンセプトに対する考え方 【笑顔あふれる安心安全な生活空間の創造】 (1) 心穏やかで暮らしやすい空間 ・明るく家庭的な雰囲気を有した居住空間の創造と、心穏やかにのんびりと生活できる居場所の創設 ・利用者一人ひとりの心身の状態に寄り添うことのできる個別ケアの実現に向けた提案 ・利用者の動線に配慮した各室の配置 (2) 災害に強く安心して生活できる空間 ・地震、津波、風水害、火災等に対する対策 ・福祉避難所としての機能に対する考え方 (3) 感染症予防・まん延を防止する衛生的な空間 ・感染症予防・まん延防止対策に対する考え方 (4) 地域とふれあい交流しやすい空間 ・地域と利用者間の相互交流が促進され、多様な活動が生まれる地域交流スペースの創造 (5) スタッフに笑顔あふれる働きやすい空間 ・職員がリフレッシュできる休憩場所等の設置など働きやすさが促進され定着する職場環境に対する考え方 ・職員の動線に配慮した各室の配置に対する考え方 ・ICT化の推進に対する考え方	30
5	技術提案点 テーマ③ コスト縮減	ライフサイクルコストの縮減 ・建築物の質を保ちつつ建設費の縮減に対する考え方 ・居住環境等を良好に維持しながら光熱水費を縮減するための考え方 ・維持補修費を縮減するための考え方	10
6	技術提案点 テーマ④ 独自提案	独自提案	10
7	業務コストパフォーマンス	設計委託料（参考見積）の妥当性	10
合 計			120

2 受託候補者の特定について

- ① 提案者が提案書の説明を20分以内で行ない、その後説明に対する質疑応答を行なう。プレゼンテーション終了後、各審査委員は上記の評価項目及び評価内容に基づき、採点基準に従い提案者ごとに点数評価を行なう。
- ② 各審査委員の持ち点(120点)を合算した値(満点)の6割を最低基準得点とし、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準得点に満たない提案者は選外とする。
- ③ 各審査委員の評価点を合算した値が最も高い提案者を受託候補者として特定する。ただし、評価点と同点の場合は、見積書の金額が低い者を受託候補者として特定し、更に見積書の金額も同額の場合は、審査委員会の多数決により受託候補者として特定する。なお、受託候補者に特定された者が辞退した場合、もしくは実施要領「4 参加資格」の要件を満たさなくなった場合は、次点者を受託候補者として特定する。その場合においても最低水準得点を満たす者とする。
- ④ 提案者が1者のみの場合で、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点を満たすときは、当該提案者を受託候補者として特定する。